

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和6年9月4日(2024.9.4)

【公開番号】特開2022-93480(P2022-93480A)

【公開日】令和4年6月23日(2022.6.23)

【年通号数】公開公報(特許)2022-113

【出願番号】特願2022-73246(P2022-73246)

【国際特許分類】

A 6 1 F 5/11(2006.01)

10

【F I】

A 6 1 F 5/11

【手続補正書】

【提出日】令和6年8月27日(2024.8.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

爪に当接する当接面を有する板状の爪矯正具であって、

前記当接面は、

第1の長さを有する直線部と、

当該第1の長さより短い第2の長さを有し、当接する前記爪側に凸の湾曲を有する湾曲部と、

を含み、

前記湾曲部は、

前記爪の縁部に対して前記湾曲部の端部が当接されている状態で、前記端部が作用点として、前記湾曲部のうち前記端部から離間した点が支点として、前記直線部の一点が力点として、当該力点に力が加えられることにより、梃子の原理が機能し、かつ前記支点として機能することが可能な領域を確保可能な曲がり具合を有している、

を備える爪矯正具。

30

40

50